

会 議 録

1 会議名	平成21年度第7回宇都宮市上河内自治会議
2 開催日時	平成22年2月8日(月) 午後2時00分～ 3時35分
3 開催場所	宇都宮市上河内地域自治センター 大会議室
4 出席者	【委員】江連俊, 太田正, 手塚敏子, 古橋悟一, 江連功, 小野久男, 柏木聖子, 神山光男, 北見幸夫, 柴田征男, 福島照喜, 横塚境, 和田春海, 櫻井清一, 佐藤きよ子, 藤井直和 【事務局】上河内地域自治センター所長, 地域経営課長, 地域づくり課長, 保健福祉課長, 産業土木課長, 地域経営課職員, 地域づくり課職員
5 公開・非公開	公開
6 傍聴者数	【傍聴者】なし 【記者】なし
7 会議経過	1 開会 2 「地域のまちづくりに関する施策の提案」について (1) 提案の考え方について (2) 地域の現状について 3 その他 4 閉会

1 開会	
第7回宇都宮市上河内自治会議開会	
2 「地域のまちづくりに関する施策の提案」について (1) 提案の考え方について (2) 地域の現状について	
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・本日は、地域のまちづくりに関する施策について取り組んでいく。これは市長から求められていることに対するものではなく、私たちが住んでいる地域をどうするかということについて、自分自身の問題として議論し、最終的には市長へ提案するものである。まちづくり協議会との連携を含め、今後のあり方、進め方も議論していく。 ・本日は今後の地域のまちづくりを考えたいので、基本的な内容について審議することになる。それでは、事務局から(1)「提案の考え方について」と(2)「地域の現状について」について併せて説

	<p>明願う。</p>
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・前回の会議では「地域のまちづくりに関する施策の提案」のながれや提案提出までのスケジュールを示させていただいた。 ・今回は課題の抽出、提案の考え方について整理いただきたい。 ・資料1の「地域のまちづくりに関する施策の提案の考え方」について説明する。 ・10年度、20年後の地域の目標を定め、その目標を実現するため、地域の課題解決や新たな取組みなどについて施策を検討していただく。 ・次に「地域の現状について」資料2の「上河内の統計」に基づき説明する。 (統計資料をもとに地域の人口動態について説明) ・地域の人口動態をとおり地域の現状を知っていただいた中で、気になる点や心配する点について検討いただきたい。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・事務局の説明に若干補足説明させていただく。 ・資料1の「地域のまちづくりに関する施策の提案の考え方」は、地域のマンパワーや経済的な活力、歴史、文化などが総合化され住みやすく魅力的なまちになっているかどうかをイメージしたものであり、「地域力」とは地域のまちづくりの総合力と考えていただきたい。 ・地域の将来に向けて何も行わなければ現状維持も難しいが、少子高齢化など新しい時代の変化を受け、より一層住みやすく魅力的な地域としていくためには、現状維持だけでは消極的であり、新たな取組みが必要であるという提案である。 ・もう一つは、地域の将来像や目標を考えたいうえで、そこに到達するために何が必要なかを考えみてはどうかという提案である。この提案を進めていくためには、現状について委員の間で共通認識を図ることが必要であり、資料2では統計データとして、地域の人口動態が示されている。 ・これについて各委員からの意見を求める。
全委員	(意見・質問なし)
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・10年後、20年後の地域の目指すべき将来像や目標を明確に示すことは難しいが、地域がもっとこうなってもらいたい、その際にこうあるべきではないかということにつながっていくような、地域の

	<p>将来像や目標を考えてみてはどうかという提案であるが、これについて各委員からの意見を求める。</p>
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・私は松風台で自治会の役員をやっており、20年後の松風台について問題意識を持って考えている。 ・20年後の松風台は高齢化が進み、その結果、高齢者の移動手手段の確保等さまざまな問題が生じることが予想される。こうした問題は個人で対応するには限界があり、自治会やまちづくり協議会で議論し、一定の方向性を示していくことが必要である。 ・まずは、自治会の中で自分の自治会の20年後について議論していくことが必要である。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・自治会ごとに20年後の将来を描いてみてはどうかという提起をいただいた。 ・提案についての基本的な考え方、進め方について、各委員もイメージがあると思う。そういったイメージを示してもらいたい。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・10年後、20年後の上河内の人口や地域自治センターの体制など、将来の社会状況が的確に把握できない中で地域のまちづくりについてどうかと言われても、課題が大きすぎて意見は出ないと思う。まずは地域の現状を把握するため、分科会を設けるなどし、分野ごとに調査、検討を行う必要があるのではないかな。 ・事務局からもう少し具体的なやり方を示してもらいたい。 ・当面は前回の提案の見直しや修正を行い、10年後、20年後の将来のまちづくりに関する問題は、時間をかけ地道に取り組んでいったほうが良いのではないかな。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今回の提案は新たにゼロから始めるものではなく、前回の提案を土台にしながら議論を進めていく。 ・前回の提案は総論的であり、将来の地域がなかなか見えてこない。イメージで方向づけがされたものと思う。 ・20年先を想定するのは難しいため、まずは現状の分析や把握をすることから始めてはどうかという意見があったが、これに対して各委員からの意見を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・これから取り組む検討内容については、それぞれの地域で抱えている問題に対し、個々に検討を進めていくように受け取れた。 ・前回の提案は個々の問題に対して検討するのではなく、上河内地域全体としてのどのようにすれば活性化につながるかという観点から

	<p>検討を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案の考え方は、地域全体に関わるものに対して検討を行うものであると認識している。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のまちづくりや活性化といったテーマを、どういった単位で考えるかということは重要である。 ・問題によってテーマも異なるため、まちづくりを考えるうえでのまとまりや単位は一つであると決めてしまうのではなく、課題やテーマに沿った形で、まとまりや単位を考えていくのが良いのではないか。
委員	<ul style="list-style-type: none"> ・地域のまちづくりについては10年後、20年後の地域を見据え、大きな理想を持って検討を進めていこうというものであった。 ・現在の上河内は自治会や団体等個々の問題はあるが、自治会議ではそうした個々の問題を取り扱うのではなく、将来の地域がこうあって欲しいとの理想的な考え方を持った上で、それに向かって一つ一つ課題を解決していけば良いと思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・地域ごとの特性に沿った個々の問題は考えないという意見である。 ・地域ごとに特徴があり、課題も異なるためその全てをすくい上げた場合にどうなるかという問題もある。 ・その他、各委員からの意見を求める。
全委員	(質問・意見なし)
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は、提案の基本的な考え方、検討の方向性について、各委員からの意見を踏まえ全体として確認できる方向性が導き出せれば良いと思う。 ・意見の中で共通している事柄は、各地域の特徴を踏まえて全体として現状を適切に把握していこうということであるが、その点についてはよろしいか。
全委員	(質問・意見なし)
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・今回は大きな人口の問題が中心であったが、今後はもう少し具体的なテーマを設けながら現状を把握していきたいと考えている。 ・どういった形で将来を描くかという問題があるが、現状を適切に把握したうえで、将来をある程度予測し、一定の地域の将来像を描いていくものと考えているが、各委員からの意見を求める。
全委員	(質問・意見なし)
会長	<ul style="list-style-type: none"> ・漠然とした将来像ではなく、具体的なデータを押さえたうえで一定

	<p>の将来像を描いていくということで考え方を整理させていただく。</p> <ul style="list-style-type: none"> • どのような単位でテーマ，課題を見極め予測可能な将来を描くのかは，今後調整を図っていきたい。 • その他，各委員からの意見を求める。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 話し合いの進め方であるが，20名で一つのテーマについて話し合う現在の形式だけでは発言が限られてしまうため，いくつかの分科会を設けてはどうか。 • 分科会で事前に共通のテーマについて話し合ったうえで，全体会でまとめれば話し合いがスムーズに出来ると思う。
会長	<ul style="list-style-type: none"> • 具体的な検討を進める際にはいくつかの分科会を設け進めていきたい。 • 分科会の分け方は今後提案させていただく。
委員	<ul style="list-style-type: none"> • 小学校区で自治会を分けた場合，小学校区により自治会数が大きく異なるため，将来の地域づくりを考えるうえで，自治会の統合も考えておく必要ある。 • 自治会加入率が低下し，地域の連携が希薄になっている。一体的な地域づくりを考えるうえで，この問題は自治会議としても時間をかけて検討する必要がある。
会長	<ul style="list-style-type: none"> • 今回，事務局から資料で示されたものは，まちづくりの課題やテーマに関わる問題についてであるが，今の意見はそれをどのような仕組みや体制で行うのかという，まちづくりの担い手の問題を提起いただいた。これは重要な問題であり，1分科会のテーマとしても良いのではないか。 • 各委員の意見を聞いた中では，考え方に大きな視点の違いはない。 • 全体の確認をさせていただくと，今後の進め方については，現状の把握をより具体的に行い，地域の特性を踏まえながら，全地域を対象に取組み，一定の将来像を考えていく。 • 検討に際してはいくつかの分科会を設け進めていく。また，分科会ではまちづくりの担い手の問題についても考えていく。 • 本日は提案の基本的な考え方や方向性について確認いただいたが，以上の内容でよろしいか。
全委員	(異議なし)
会長	<ul style="list-style-type: none"> • 今回の内容を踏まえて，次回具体的な提案を事務局から提示してもらおう。

	・その他各委員から意見を求める。
全委員	(質問・意見なし)
会長	・議題2は以上を持って取りまとめさせていただく。
3 その他	
会長	・「3 その他」について事務局から説明願う。
事務局	・前回の提案の流れにおいて地域との情報交換は、地域のまちづくりに関して情報の収集や提供をしながら提案を行っていくという考え方を示した。 ・現在のまちづくり協議会の立ち上げに向けた活動状況について、まちづくりを担当している地域づくり課から説明を行う。
事務局	(まちづくり協議会の活動状況について説明)
会長	・まちづくり協議会の活動状況について各委員からの意見を求める。
全委員	(質問・意見なし)
事務局	・次に自治会議の活動状況などを広く紹介することを目的としてホームページを立ち上げたので確認いただきたい。
会長	・自治会議のホームページを既に確認した委員がいれば感想をいただきたい。
委員	・写真の掲載やレイアウトをもう少し変えれば見やすくなると思う。
会長	・次回の第8回自治会議の予定について事務局から説明願う。
事務局	・次回の第8回自治会議は3月18日木曜日、午後2時を予定している。通知等については後日、発送する。
会長	・以上で、第7回宇都宮市上河内自治会議を終了する。